

シェイプアップブレースの販売に関する基本協定を締結
「高田機工株式会社がシェイプアップブレース Brの販売を開始」

大成建設株式会社
高田機工株式会社

大成建設株式会社(以下:大成建設)と高田機工株式会社(以下:高田機工)は、シェイプアップブレースの販売に関して基本協定を締結しました。

シェイプアップブレースは、大成建設によって主に大手設計事務所を中心に販売展開されて来ましたが、この度、鋼橋向けの制震ダンパーを製品名「シェイプアップブレース Br」として、高田機工が平成 23 年 5 月より販売を開始します。

シェイプアップブレースは大成建設が開発した座屈拘束ブレースで、耐震・制震用ダンパーとして建築構造物では数多くの販売実績があり、市場から高い評価を受けている製品です。

一方、高田機工は創業 80 年の橋梁専門メーカーとして、これまで鋼橋の設計・製作・架設および耐震補強工事などを数多く手がけてきました。両社はこれまでの経験をもとにシェイプアップブレースの屋外での長期防錆能力を高めた「シェイプアップブレース Br」を開発しました。

『シェイプアップブレース Brの特長』

- ・シェイプアップブレース Brはレベル2地震を吸収することで、橋梁の各部に作用する応答値を低減できるため、新設橋の鋼重や既設橋の耐震補強範囲の低減が可能となります。
- ・シェイプアップブレース Brは軸材にエネルギー吸収性能の高い低降伏点鋼を使用した座屈拘束ブレースと呼ばれる履歴型ダンパーです。
- ・エネルギー吸収を図る軸材を4本の角形鋼管で田の字形に囲い、これらを束ねて溶接により一体化することで、軸材の座屈を防止する構造としています。
これにより、圧縮・引張の正負交番荷重に対して、同剛性・同耐力でのエネルギー吸収が図れます。
- ・シェイプアップブレース Brは鋼橋用として屋外での長期防錆性能を高めるために亜鉛アルミ溶射を採用しており、将来、軸材の塗り替えの必要がありません。
- ・角形鋼管を採用しているため、既設橋梁への負担が少ない軽量型ダンパーです。
- ・地震時の最大変位を記録出来る最大変位計を設置することも可能です。

記事内容に関する問い合わせ先 :06-6649-5170,高田機工(株)設計部 佐合
商品に関する問い合わせ先 :06-6649-5170,高田機工(株)設計部